2012 アセンション日記最終版 2012.12.30 No.3 京子

ついに、「宇宙史最終最大 2012 アセンション・プロジェクト」が終わろうとしています。「今、ここに在ること」の歓びと幸せの鐘の音が高らかに宇宙中に鳴り響いているのを感じます。そして、ここの宇宙の最終ゲートをくぐった先の新宇宙へ続く眩い光の道が続いているのを感じます。

2012 アセンション・プロジェクトは、宇宙史すべてを統合した最終最大のプロジェクトであり、その動きはあまりに膨大であり、地上セルフがすべてを理解するのは何億年も先になるのだと思います。その壮大なプロジェクトは「待ったなしの練習なしの本番」であり、宇宙史初体験でありましたが、そのすべては、つねに Ai 先生が先にエネルギーを降ろし、アカデミーのメンバーをゼロから導いてくださり、メンバーはただただ「愛と光の奇跡」を歓喜の中で体験させていただいた一年であったと感じます。

私にとっての 2012 年は、アカデミー参加と同時に始まった本番であり、ゼロからのスタートであり、流れに乗り遅れまいと前だけを見て、必死に走り続けた一年間でありました。それは、やはり、楽しく幸せの道のりであったと、今、深く感じます。そして、何故それが出来たのかということが最も大事なことであると感じています。それは、つねに愛を贈り続け、導いてくださる Ai 先生、ファシリテーターの先生方、どんな時もともに学び、体験し、歓び合う、アカデミーのメンバーの絶対なる「愛」と「絆」と「信頼」があったからです!

アカデミーでの学びを進める中で、私はついに「自分にとって宇宙で最も大事なもの」を思い出すことが 出来ました。それは、宇宙の始まりからあり、今まで一瞬も途絶えることのなかった永遠、無限の「愛」でした。 私は宇宙史すべてをかけて、地上で「愛」を見つけることが出来たのです!それは、Ai 先生が「愛」をつね に途絶えることなく贈ってくださったからでした。そして、Ai 先生、ファシリテーターの先生方、メンバーが 「愛」で一つに結ばれていることを体験し、この愛こそが絆であり、信頼であり、宇宙で最も大事なものである と確信していきました。

そして迎えた12月24日。Ai 先生をはじめとするアカデミーのメンバーである場所に集い、宇宙史最後のエネルギー・ワークを行いました。このとき、アカデミーのメンバーの愛、絆、信頼がMAXで宇宙中に鳴り響いたのを感じました。ここ宇宙の最終ゲートをくぐり抜け、新宇宙へ続く光の道、アカシックが創られたことがはっきりと分かりました。この時、「愛」、「絆」、「信頼」こそが宇宙で最も大事で、本当にそれだけなのだということを、MAXで体験いたしました。

ライトワークとは「人々、地球、宇宙の幸せのために何かをすること」でありますが、最大のライトワークとは

「愛と光の未来を創ること」であり、それは、すべての存在が「愛」、「絆」、「信頼」で一つに結ばれることで可能となることを、2012年の最後に体験いたしました。

今日、このように、宇宙史最後の大晦日を幸せと歓びに包まれて、迎えることが出来ますことを、すべて の方、すべての存在に、私の宇宙史すべてをかけた最大の感謝をお贈りいたします。